

日本サーフィン連盟公認

サーフィン検定開催の手引き  
(2023.1～)



一般社団法人日本サーフィン連盟

教育（ジャッジ）委員会

# 1. 開催前準備について

## (1) 検定開催時の注意事項

下記項目について検定開催時にご配慮いただきますようお願いいたします。

- ① 必要に応じて検定会場の使用許可等開催概要を土木事務所、所轄の海上保安庁など関係諸官庁等へ連絡・申請してください。
- ② 検定開催中は安全管理に配慮するとともに、円滑な競技運営、役員の適正配置に努めてください。
- ③ 検定は当年度 NSA ルールの審査基準に沿って実施してください。
- ④ 審査にあたっては、公平性を期すように配慮してください。
- ⑤ 参加者の救護体制（救急箱の準備）及び緊急連絡の方法（休日当番医など）を事前に準備してください。
- ⑥ 波、その他の条件がサーフィンに適さず、生命に危険を及ぼしかねないと思われる場合は、支部長、マスタージャッジなど会場の責任者間で協議の上、検定の中止もしくは延期を判断してください。
- ⑦ **駐車場の確保、誘導スタッフの配置を行い、近隣住民、一般の方の迷惑にならない様ご対応ください。**
- ⑧ 緊急事態発生時（気象警報、地震など）の対応と準備について（別紙参照）

## (2) 必要機材の準備について

必要備品は基本的にコンテストで用意する備品と同じです。

- ジャッジポイント（1ポイントあたり）・・・ポイント用テント、ジャッジ用イス、バインダー、筆記用具、ハンドマイク、インカム、タイマー、ゼッケン2セット、ゼッケンを干す用具 など

※強いオンショアが想定される場合はハンドマイクの声が届かないため、タイムフラッグ、フラッグポール、ホーンの準備をお勧めします。

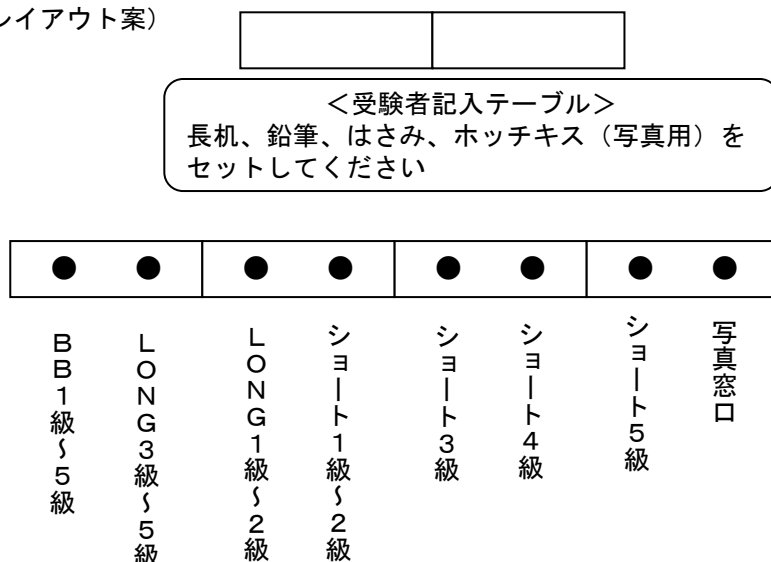
※ジャッジはマスタージャッジ1名、パネル3名がヒートの審査に入ります。さらに休憩のジャッジが加わりますので、5~6名がポイントにいるジャッジの人数になります。

- 本部・・・本部用テント、受付スタッフ用イス、テーブル（受付用、選手のカード記入台）、バインダー、筆記用具、鉛筆削り、はさみ、ホッチキス、支部長印、ハンドマイク、インカム、電池、ゴミ袋、ビニールひも、土のう袋、スコップ、ラジオ、ガムテープ、救急箱 など

(補足)

筆記用具は朝の受付時は多くの選手が使用するため多めにご用意ください。

(本部レイアウト案)



<本部受付テーブル>  
長机、スタッフ用イス、鉛筆、はさみ、ホッチキス、バインダーなどをセットしてください。  
窓口は受験者数や受付スタッフの人数によって変更してください。  
混雑するのは、朝イチのみですので、ジャッジの方にヘルプをお願いするなど対応してください。

## ■連盟で用意する資材

### (書類関係)

＜開催報告書＞・・・検定終了後、受験者数、合格者数の集計をしてください。記入後、連盟事務局にメールもしくはFAX送信し、原本は支部で保存してください。

＜1級合格者記録表＞・・・1級の合格者がいる場合、合格級、氏名、所属支部を用紙に記入してください。記入後連盟事務局にメールもしくはFAX送信し、原本は支部で保存してください。

＜受付表（ヒート表）＞・・・種目別（ショート、ロング、BB）、級別（1～5級）に分かれています。  
※記入方法は受付スタッフ用の手引書をご確認ください。

＜認定料払込用紙＞・・・合格者の認定料（1回の合格につき3500円）をまとめてご入金ください。  
※受験料（1回の受験につき2000円）、写真手数料（任意設定。300円～500円）は主催支部の収入ですので、支部会計に納めてください。

＜証明写真受付表＞・・・写真を忘れた方はデジカメを用意するかまたは主催運営のスマホ等で撮影してデータをお送りください。

※受付表の記入方法、撮影方法は書類ファイルにある案内をご確認ください。

＜本部テントの受付事務について（資料）＞・・・受験受付の方法、認定手続きの方法は記載されていますので受付スタッフの方に渡して説明してください。

＜パネルジャッジ用資料＞・・・検定の審査基準について記載していますので、ジャッジに配布してください。

### (資材関係)

＜ジャッジペーパー＞・・・1、2、3級用と4、5級用があります。

＜受験者カード＞・・・受験者カードの記入台にセットしてください。

＜ポーチ＞・・・合格者カードの管理、金銭の管理に利用してください。

＜受付用表示＞・・・種目別（ショート、ロング、BB）、級別（1～5級）に分かれています。窓口のテーブルにテープで貼り付けてください。

＜案内ボード＞（A3/A4サイズ）・・・各級合格基準、ASPジャッジクライテリア、出場選手誓約事項、受験者向け各種。注意事項が記載されています。本部テント周辺に設置してください。

＜可否スタンプ＞・・・マスタージャッジ用、本部の認定料用にお使い下さいです。

＜受験者カード用バインダー＞・・・マスタージャッジ用のカードバインダーです。

＜スケジュールボード＞（マーカー、イレイサー）・・・本部テントに設置してください。朝イチの受付終了後、スケジュールを追加する際に記入し、受験者に広報してください。

## (3) 検定開催情報について

検定開催日前事務局の最終営業日に当連盟オフィシャルサイトに検定の開催情報を掲載しています。  
土日祝日はニュースの配信が行えないため、あらかじめ各主催者の HP や Facebook 等の URL を確認のうえニュースに記載いたします。そちらに詳細を更新いただきますようお願いいたします。

## 2. 受験受付について

### (1) 受験受付の準備

- ① 本部テントを設置し、受験者カード、筆記用具、記入スペースを用意してください。  
(お願い) ・ ・ 受付をスムーズに進めるため、まず受験者カードの記入テーブルを設置し、カードを記入いただいている間に本部のセットをしてください。
- ② 受験者向け案内 (A3 サイズの掲示各種)、スケジュールボードを設置してください。
- ③ 受付窓口をセッティングしてください。
  - ・ 受付表、釣り銭などを用意してください。
  - ・ 窓口のテーブルに受験級の表示をテープで張り付けてください。
  - ・ 窓口ごとに受付スタッフを配置してください。
  - ・ 受付の混み具合に応じて窓口前に誘導スタッフを配置してください。
- ④ 証明写真 (受験者カードに貼付) を持っていない受験者がいる場合がありますので、撮影用のスマホやカメラと釣り銭を用意してください。

(写真撮影について) ・ ・ 写真は持参している方と公平にするために撮影料を徴収してください。撮影料は支部で決めていますがおおむね 500 円以下の会場がほとんどです。撮影料は支部収入にしてください。

(撮影のタイミングについて) ・ ・ 写真を忘れた方は受付をスムーズに進めるため先に受験受付を済ませて後、そのまま流れで写真ポイントに誘導し、撮影をしてください。

### (2) 受付開始前のアナウンス

準備が整いましたら、はじめに、防災対策や会場での注意について、支部長から説明をお願いします。

- ① 受験者の方は、受験資格、規定科目技量など受験者注意事項の掲示をよく確認してください。
- ② 受験者は必ず NSA マイページ記載の NSA-ID が必要となります。まだ登録されていない方は、受付前にオンラインで登録して、受験者カードに記載の上、お並び下さい。以前の受験者カードは受付しません。
- ③ 級をお持ちの方は、受付でクラス認定カードもしくは NSA マイページ資格情報を提示するか、級認定番号を受験者カードに記入してください。
- ④ 他の会場で検定に合格していて、NSA マイページ資格情報表示や合格認定証がない受験者の方は、発行された合格証明を代わりに提示してください。
- ⑤ 級をお持ちでない方 (初めて級を取得する方・NSA オープン会員、一般の方) は 5 級からの受験となります。  
※NSA 正会員の方は正会員の特典で 4 級から受験できますので、NSA の正会員カードを提示するか、受験者カードに会員番号を記入してください。

秋季冬季開催 (登録停止期間) : 翌年度年度正会員に登録予定の場合 ・ ・ 正会員の登録が検定までに間に合わなかった方は、受付に申し出てください。また、当年度年 11 月 1 日以降速やかに所属チームから登録手続きを済ませ

てください。

- ⑥ この検定は、飛び級受験はできません。
- ⑦ 証明写真を忘れた方は有料で撮影しますので（撮影スタッフ）にお声掛けください。
- ⑧ 検定の参加判断は波のコンディションや体調、技量を考えた上、受験者自身で判断してください。また、自信がない場合は決して無理に参加しないでください。

### （3）受付スタッフの作業の流れ

- ① 受験者から受験者カードを受け取り、記入内容と受験資格を確認してください。

<受験資格について>・・・NSA マイページ登録は必須となります。

NSA-ID 取得されていればどなたでもご受験いただけます。

（正会員やオープン会員でなくても受験可能）

※しかし、受験資格を間違えると検定に合格しても、後から合格が取り消しになる場合がありますので、受付での受験資格チェックを是非お願いいたします。

受付での対応は1～3級、4級、5級に分かれますので受付スタッフの方に周知してください。

- ② ヒート番号、ゼッケンカラーを記入する。

受験者カードに問題なければ、受付表に受験者の名前を記入してください。

また、受付表の内容に沿って、受験者カードに受験級、ヒート番号、ゼッケンカラーを記入してください。

- ③ 受験料を徴収してください。

1回の受験につき2,000円（全会場共通）を受験者からいただいでください。

（受験者へのお知らせ事項）

※ヒートスケジュールを本部に掲示するのでよく確認するよう伝えてください。

※合格した場合は認定料3500円と受験者カードを必ず受付に持ってくるように伝えてください。

※合格した受験票持ち帰った場合は、認定されないことを強くお伝え下さい。

### ■ 1～3級

**受験する級のひとつ下の級を持っていることが条件となります。**

\* クラス認定証（NSA マイページ表示もしくはプラスチックカード）

\* 他の会場で発行された合格証明

\* クラス認定番号

いずれか1つがあるか確認してください。

受験資格を満たして入れば、NSA 会員、（会員外）を問わずどなたでも受験できます。※NSA-ID は必須（NSA マイページ登録時発行され表示されます）

### ■ 4級 ※特に重要！

受付での受験資格に関するトラブルのほとんどは4級で起きています。4級受験者には以下3パターンの方がいます。

OK:5級を持っている方（オープン会員と一般の方）…5級のクラス認定カードまたは級認定番号を確認してください。

OK:NSA 正会員の方（級をまだ持っていない方）…初めて級を取る場合5級からの受験になりますが、NSA 正会員は5

級試験免除で4級から受験できる特典があります。NSA正会員カードまたは会員番号（10ケタ）を確認してください。

NG: NSA正会員やオープン会員だがNSA-IDわからない（資格認定登録をNSA-IDよりする為確認必須）

NG: NSAオープン会員、NSA会員外の一般の方で級をまだ持っていない方…5級試験免除で4級から受験できる特典はNSA正会員のみが対象です。（秋季の検定に限り、翌年度正会員に登録予定の方も受験可能）

**※級を持っていないNSAオープン会員（会員番号がBから始まる10ケタ）、一般（会員外）の方は5級からの受験を案内してください。**

## ■5級

どなたでも受験することができます。NSA正会員以外で初めて級を取る方は5級からのスタートです。

NSA-IDは必須ですのでNSAマイページ登録をご案内下さい。

### （4）本部業務について

#### ①スケジュール管理

1回目の受付が終了したら、各ポイントのヒートスケジュールをボードなどに書き出してください。ヒートスケジュールは各ポイントと本部で情報共有し、検定終了まで更新してください。

<ヒートを追加する際のお願い>

特にロング、ボディボードの受験者から自分のスケジュールの前にショートの2回目のスケジュールが追加されて待ち時間が延びていることを指摘する声が多く寄せられています。原則としてコンディション変化などがない場合は、2回目のスケジュールは1回目に発表したスケジュールの後に追加するよう配慮をお願いします。

#### ②異常事態の対応

地震発生等の異常事態が発生した場合は各ポイントと連絡を密に取り、必要に応じてヒート中断、避難の呼び掛けなど対応をお願いします。

### 3. 検定の審査について

#### （1）審査

\* 審査は全てNSA公認ジャッジで行ってください。

\* 1、2級の審査を実施する場合、マスタージャッジは当連盟ジャッジ委員会の承認した公認A級ジャッジが務めることが条件となります。

\* 審査は1ポイントあたり、3人のパネルジャッジと1人のマスタージャッジで1ヒートを担当してください。

\* 検定は1ヒートにつき原則15分、マキシмум6本で合否を判定してください。6本目までに合格判定が出た場合は、該当の受験者を海からあげてください。

\* 妨害行為があった場合、妨害を犯した受験者の該当ライディングの審査内容は無効とし、本数自体は1本カウントしてください。また、妨害を受けた受験者のエクストラウェーブ1本を追加してください。

\* パネルジャッジはマスタージャッジが受験者に審査結果を伝えるときに参考になるようジャッジペーパーのコメント欄に感想を記入してください。

## (2) マスタージャッジの役割

- \* ヒート開始前に受験者にコンディションや審査内容を説明してください。
- \* 3名のパネルジャッジの合否の見解をまとめてください。
- \* 波の状況を判断し、合格基準の見解をパネルジャッジに説明してください。
- \* 波の条件が審査する級に適応しない場合は、延期もしくは待機を判断してください。
- \* 受験者に合否の結果を示し、今後の課題などの確なアドバイスをしてください。
- \* 受験者カードに合または否のスタンプを押し、本部に戻るようお伝えください。

※各級の審査基準は別紙にまとめた資料がありますので、ジャッジミーティングの際にパネルジャッジに配布してください。

## 4. 認定手続き

### (1) 試験結果処理

受験者カードのスタンプを確認し、受付表に合否スタンプを押ししてください。

#### ① 不合格の場合

受付表に不合格印を押し、受験者カードを受験者に返してください。

#### ② 合格の場合

1. 認定料 3,500 円を受験者からいただってください。また、受験者カードの受領欄に合格印を押しください。  
(お願い)・・受験料と合格認定料は分けて管理してください。また、合格認定料と合格者カードと一緒に管理すると検定終了後の集計がスムーズになります。

2. 受験者カード下部の「合格証明」に主催者サインを記入してください。

3. 合格証明をハサミで切り離し、合格者に渡してください。

4. 合格した受験者カードは受付で回収してください。

上位級受験する場合や複数枚になるは、受験カードをホチキスなどで留めて下さい。

上位級不合格の際に受付に提出にこないと手続きされない事を強くお伝え下さい。

受験カードが回収できなかった場合は、支部にて回収作業を行ってから連盟本部に提出してください。

※認定料と合格者のカードは一緒に管理することをお勧めします。

### (2) 2回目以降の受験受付

1. 受験回数は主催者の裁量で決めてください。1回目と同じ要領で受付手続きをしてください。

2. 不合格で再受験する場合は、同じ受験者カードの「2回目」以降の記入欄にヒート番号などを記入してください。

3. 上位級受験の場合、合格した受験カードとホチキス留めをして外れなければ

新たに写真を貼る必要はありません。  
氏名と合格級のみ記入し、受付をしてください。

### (3) 合格認定証の発行

1. 合格者には1カ月程度でNSAマイページ資格情報の反映と合格認定証(賞状)を郵送します。
2. 合格認定証が到着までに他会場で受験する場合は、受付で発行した合格証明を提示するようお願いください。

## 5. 終了処理

### (1) 書類の作成

#### ① 受験料の確認

1. 種目別、級別の受付表に記載された受験者数を集計してください。
2. 受験者数×2000円が受領した受験料となりますので金額を確認してください。

#### ② 受付表と合格した受験者カードの照合

1. まず合格者カードを受験級、種目別に分けてください。その後受付表のヒート番号、ゼッケン順に並べかえると集計しやすくなります。
2. 受付表と回収した合格者カードを照合し、受験者カードの不足がないか確認してください。
3. 合格者のカード数×3500円が受領した認定料となりますので金額を確認してください。

#### ③ 結果報告書の作成

検定終了後、種目、級ごとに受験者数、合格者数の集計をしてください。記入後、連盟事務局にFAX送信し、原本は支部で保存してください。

#### ④ 1級合格者記録表の作成

1級の合格者がいる場合、合格級、合格者氏名、所属支部を用紙に記入してください。(マスタージャッジの確認サインを記入してください。)記入後、連盟事務局にFAX送信し、原本は支部で保存してください。

### (2) 会計処理

- ① 受験料、写真撮影料・・・主催支部の収入にしてください。
- ② 認定料・・・ゆうちょ銀行備付の払込票をご利用の上、合格者分の認定料を指定口座にご入金ください。

### (3) 資材の返送

連盟事務局宛てにお届けした資材と必要書類を返送してください。  
また、貸出備品が紛失などで不足しています。返却の際はよく点検していただきますようお願いいたします。  
紛失等による不足資材は弁償頂きます。